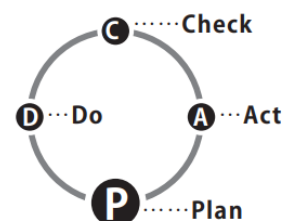


阿倍高進路通信 2年 vol.2 模試直前号

1. 受験生になる準備をしよう

◎効果的なテスト活用は目標設定から!

テストを受験する際は、「目標設定 (Plan)」→「テスト受験～自己採点 (Do)」→「受験直後の振り返り (Check)」→「成績結果で復習 (Act)」→「新たな目標設定 (Plan)」…という学習サイクルを繰り返すことが大切です。この準備ワークは、「目標設定 (Plan)」にあたる重要なプロセスです。



2. 今回の模試の目的

1 進路や志望校について しっかり考える きっかけにしよう!

高2生の秋以降、学部・学科研究など、進路について考える機会が増えていきます。今回のテストの受験カード記入をきっかけにして、興味のある学部・学科の情報をたくさん集め、進路についてより深く考えるようにしましょう。

2 地歴・公民、理科を含めた 5教科それぞれの 実力を知るチャンス!

今回のテストでは、地歴・公民、理科を含めた5教科の学習成果を測ります。入試対策を早めにスタートするために、現時点での志望校に対する学力を確認しましょう。これまでの学習範囲で理解にヌケ・モレがないか、確認してから受験しましょう。

3. 志望校調べのポイント

今回の模試から、志望校の判定が出ます。各学校の難易度は教室掲示のものを参考に調べてください。同じ学校であっても、学部によって難易度は異なります。まずは、「何を学びたいか」をはっきりさせて、学部・学科をしばりましょう。

》学部・学科をしっかり 研究することがポイント

高2生のこの時期にできるだけ多くの志望校情報を集めておくと、今後の進路選択や高3の科目選択に役立ちます。右のチェックポイントを参考に、進路について様々な観点から調べてみましょう。この時期は大学の知名度や難易度にとらわれず、将来学びたいことが学べたり、希望する仕事に関連の深い学部・学科を調べたりするのがオススメです。

◎志望校調べのチェックポイント

- 将来の夢や職業とつながっているか
- 学部・学科の内容を詳しく知っているか
- 同じような学部がある大学を調べたか
- 入試科目を調べたか

高3の
科目選択にも
いかそう

4. 志望校を決めよう 77期生の平均GTZは「B3」です。

学部・学科がしぼれたら、自分のGTZ+1～2のランクを「チャレンジ校」、自分のGTZと同じランクを「実力相応校」、自分のGTZ-1ランクを「安全校」とし、3～4校を選んで、下の表に書き込みましょう。難易度は、妥協をせず「入れる学校」ではなく、「入りたい学校」で選んでください。(無謀な志望もまたNG!)

☆志望校の例

	成績上位 (GTZ が B1) の人	成績下位 (GTZ が B3 以下) の人
第1志望 (チャレンジ)	関西大学経済学部 (A1)	追手門学院大学文学部 (B1)
第2志望 (チャレンジ)	近畿大学経済学部 (A2)	四天王寺大学文学部 (B2)
第3志望 (実力相応)	龍谷大学経済学部 (B1)	大阪人間科学大学心理学部 (B3)
第4志望 (安全校)	追手門学院大学経済学部 (B2)	奈良大学文学部 (B3)



いろいろと調べたうえで、受験カードに記入する志望校を決めよう!

気になる大学を調べ、志望理由を考えよう、受験カードに記入する志望校を決定しよう。

第1志望校	大学	調べたこと	<input type="checkbox"/> 学べる内容	<input type="checkbox"/> 取れる資格	<input type="checkbox"/> その他
	学部	選んだ理由			
	学科				
第2志望校	大学	調べたこと	<input type="checkbox"/> 学べる内容	<input type="checkbox"/> 取れる資格	<input type="checkbox"/> その他
	学部	選んだ理由			
	学科				
第3志望校	大学	調べたこと	<input type="checkbox"/> 学べる内容	<input type="checkbox"/> 取れる資格	<input type="checkbox"/> その他
	学部	選んだ理由			
	学科				
第4志望校	大学	調べたこと	<input type="checkbox"/> 学べる内容	<input type="checkbox"/> 取れる資格	<input type="checkbox"/> その他
	学部	選んだ理由			
	学科				

裏面に、志望校記入のルールと A~E 判定の意味を載せておきますので、しっかり読んでください。

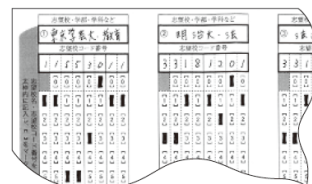
覚えておこう!

個人成績表の“志望校成績”を上手に活用して合格までの距離を把握し、学習目標を立てよう!

「記入」「成績を確認」「対策」を繰り返そう

高2生のテストから、成績表に「志望校成績」が表示されます。この志望校成績は、「記入」→「成績を確認」→「対策」のサイクルを意識して活用するためのものです。このサイクルをテストのたびに繰り返し、今後、志望校を絞り込んでいきましょう。

記入 よく調べてから志望校を記入する



受験カードに記入できる志望校は4校。事前によく調べたうえで記入しよう。

◎志望校記入のルール

- OK**
- ☺ 志望の高い順に記入する。
 - ☺ 志望校コードの8ケタの数字を正確に記入・マークする。
 - ☺ コード番号の0(ゼロ)も、もれなくマークする。

- NG**
- ☹ 全く記入しない。
 - ☹ とりあえず知っている大学名を書く。
 - ☹ ふざけて書く。例えば、架空の大学名を書く、存在していないコード番号を書くなど。
 - ☹ 「どうせ無理だから」と、本当に行きたい大学を書かない。

成績を確認 志望校内順位や教科別判定等も確認する

1	2	3	4
進研大 総合 C	進研大 総合 D	進研大 総合 C	進研大 総合 C
進研大 総合 C	進研大 総合 D	進研大 総合 C	進研大 総合 C
進研大 総合 C	進研大 総合 D	進研大 総合 C	進研大 総合 C
進研大 総合 C	進研大 総合 D	進研大 総合 C	進研大 総合 C

「教科総合判定」はA～Eの5段階。右の説明を参考に今後の対策を考えよう。

◎判定のA～Eの意味

- A このまま継続して勉強に取り組みよう。
- B 教科バランスを意識して学習を続けよう。
- C 弱点教科対策に取り組みよう。
- D 教科書のわからないところをマスターしよう。
- E 教科書のわからないところに印をつけよう。

対策 学習面・進路面の両方で対策を考える

- 学習面** 教科総合判定を見て、あと何点でひとつ上の判定になるのかを確認しましょう。そのうえで、教科別判定をチェックし、苦手教科を重点的に学習するとよいでしょう。
- 進路面** 数多くの進路情報を得ることで、進路選択の幅が広がります。今回受験カードに記入する4校以外にも、いろいろな進路について調べてみましょう。

次のテストへ 「志望校成績」を使えば、合格までの学力的な距離が把握できます。テストで発見した弱点を克服して学力アップをめざすとともに、今後はこのサイクルを繰り返し、数ある志望校候補の中から「本気の志望校」を絞り込んでいきましょう。

今の実力を正しく知るために
しっかり準備してから受験しよう

今後、入試に向けて学力アップをめざすためにも、今の時点での実力を知り、志望校との距離を測る必要があります。自分の実力を正しく認識するためには、知識のヌケ・モレがないかをチェックし、対策してからテストを受けることが大切です。これまでの定期テストや校内テストの結果などから反省点を見つけ、事前に勉強しておきましょう。

ワーク これまでの学習を振り返り、やるべきことを記入しよう!
定期テストなどから反省点を見つけ、事前に勉強するべきことを書き出そう。

国語	得意 or 苦手	定期テスト・校外テスト等の成績	事前に学習すること(例:古語の暗記。過去の定期テストの見直し。)
	得意・普通・苦手	点 / 校内順位 位 / 偏差値 ()	
	これまでの学習の反省点(例:古語や漢字で覚えていないものが多い。)		
			目標点
			点
数学	得意 or 苦手	定期テスト・校外テスト等の成績	事前に学習すること(例:教科書に載っている例題をすべて解き直す。)
	得意・普通・苦手	点 / 校内順位 位 / 偏差値 ()	
	これまでの学習の反省点(例:覚えていない公式がある。図形問題が解けない。)		
			目標点
			点
英語	得意 or 苦手	定期テスト・校外テスト等の成績	事前に学習すること(例:英単語の暗記。教科書の長文の音読をする。)
	得意・普通・苦手	点 / 校内順位 位 / 偏差値 ()	
	これまでの学習の反省点(例:知らない英単語が多く、長文を読むのが苦手。)		
			目標点
			点
地歴・公民	得意 or 苦手	定期テスト・校外テスト等の成績	事前に学習すること(例:教科書をひと通り読み返す。定期テストの見直し。)
	得意・普通・苦手	点 / 校内順位 位 / 偏差値 ()	
	これまでの学習の反省点(例:理解していない重要用語がある。)		
			目標点
			点
理科	得意 or 苦手	定期テスト・校外テスト等の成績	事前に学習すること(例:公式の暗記。苦手分野の復習。定期テストの見直し。)
	得意・普通・苦手	点 / 校内順位 位 / 偏差値 ()	
	これまでの学習の反省点(例:覚えていない公式がある。苦手な分野が手つかず。)		
			目標点
			点